



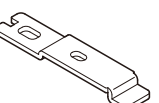


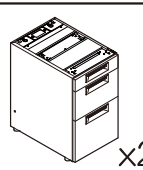
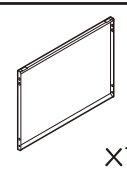
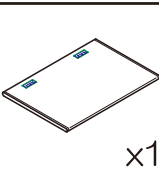
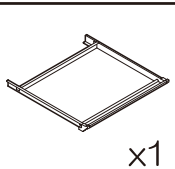
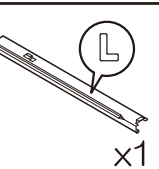
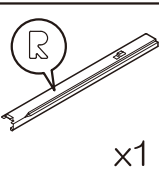
# PLUS SH2デスク両袖机 組立説明書

●組立前に部品の数を確認してください。

●床面を傷付けないように毛布等を敷いてください

組立前にご用意ください

 プラスドライバー (No. 2)

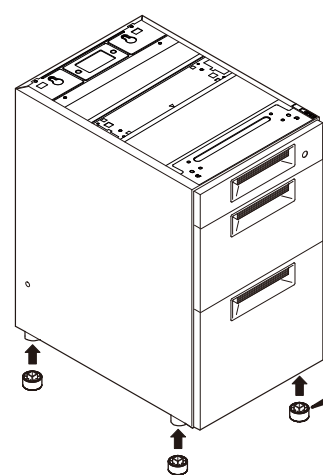
	③M6六角ボルト	④レールクリップ	⑤金具A	⑦金具C	⑧ハイアジャスター
	 x16	 x2	 x4	 x2	 x8
A.袖キャビネット	B.幕板	C.天板	D.センタートレイ	L.トレイレール左	R.トレイレール右
 x2	 x1	 x1	 x1	 x1	 x1

※⑦のみ袖キャビネットに同梱されています。

## I. ハイアジャスターの取付(選択)

組立前にご確認ください

本製品は、机の高さを2種類選べます。  
高さ700mmの場合は、購入時のままで組立てを行ってください。  
高さ720mmにしたい場合は、付属の⑧ハイアジャスターを組立て前にアジャスターに取り付けてください。

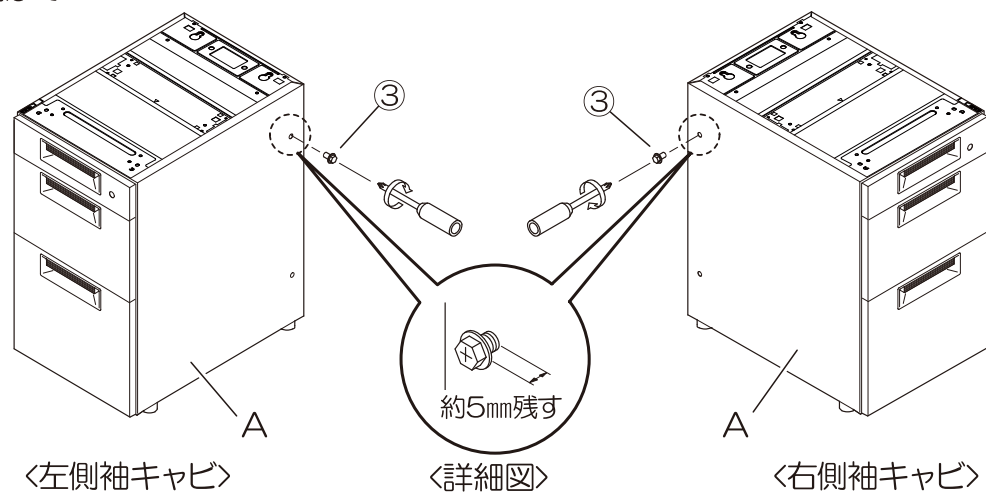


高さ720mmにしたい場合

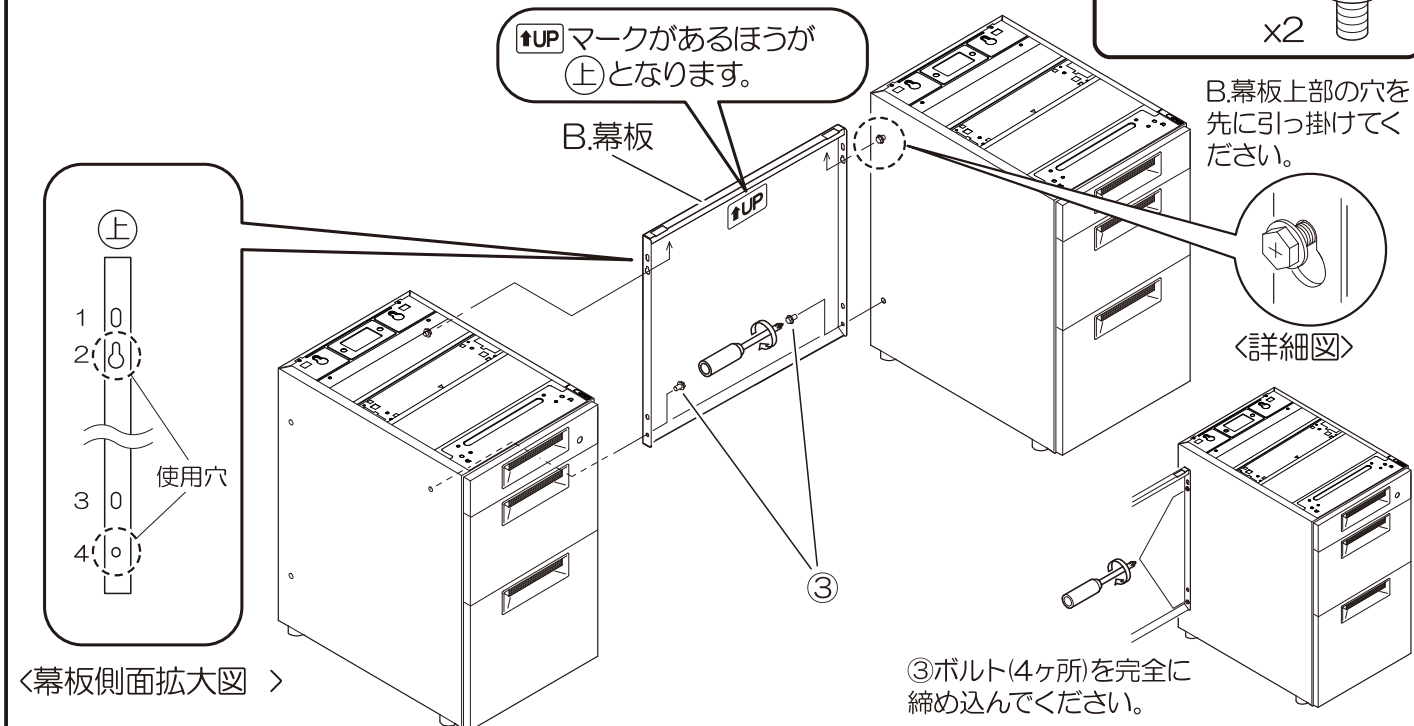
アジャスター  
⑧ハイアジャスター  
※最後までしっかりと押し込んでください。

## II. 幕板の取付(準備)

左右のA.袖キャビネットの内側上部穴に③ボルトを約5mm残した状態までねじ込みます。



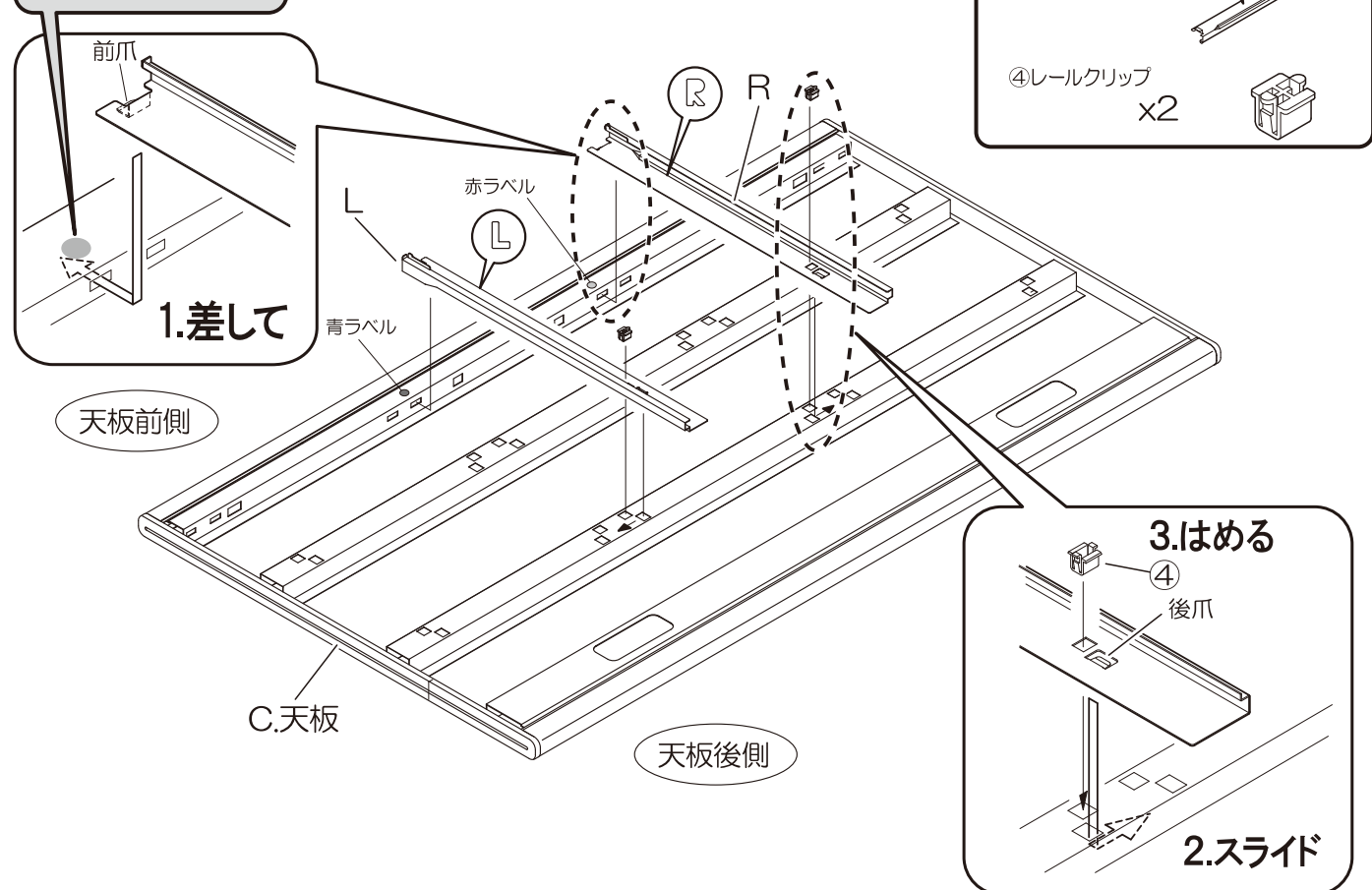
## III. 幕板の取付



## IV. トレイレールの取付

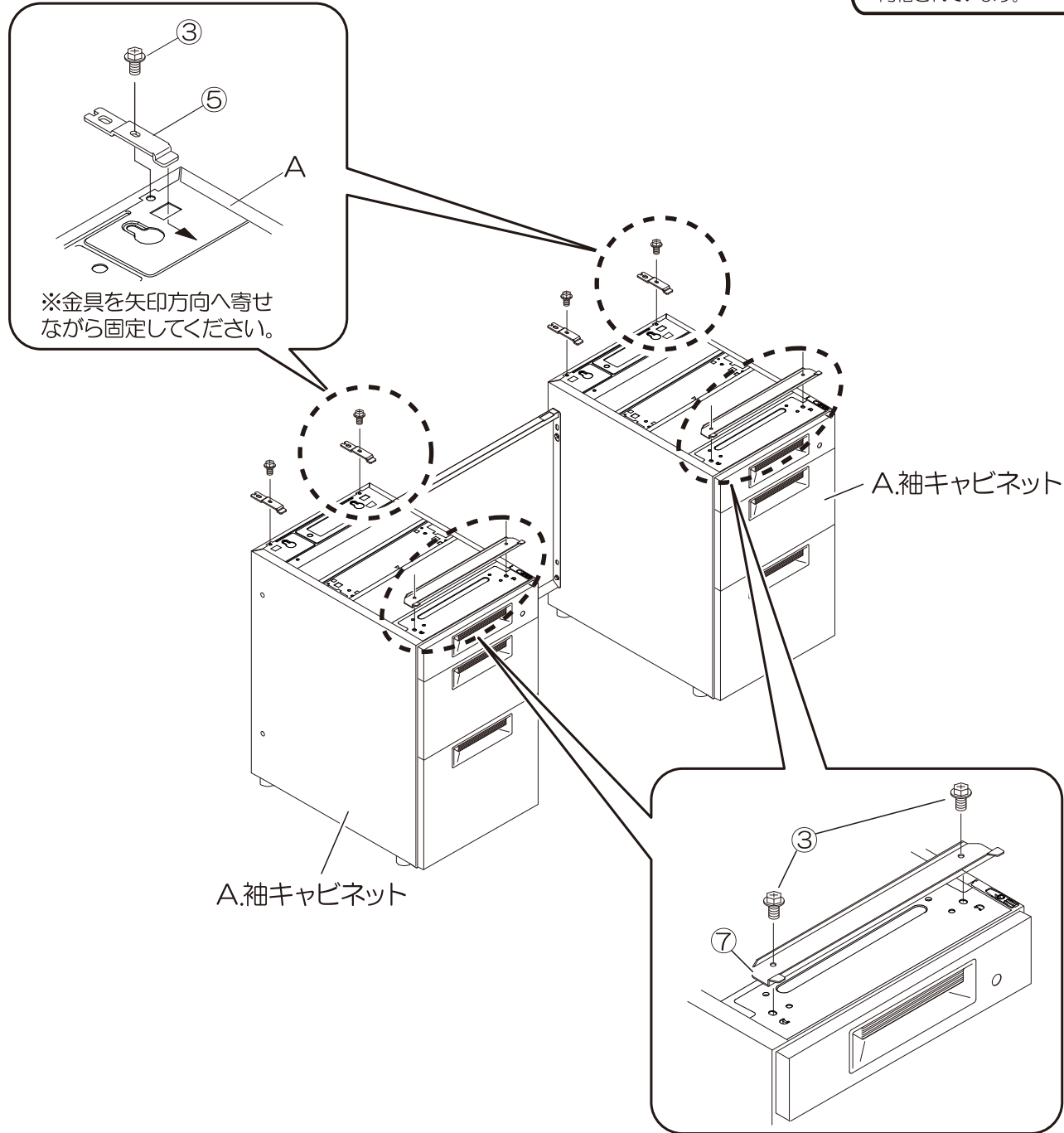
- 赤ラベル = R.トレイレール右を取付
- 青ラベル = L.トレイレール左を取付

ラベルの色を確認



## V.金具A・Cの取付

- ③M6六角ボルト x8
  - ⑤金具A x4
  - ⑦金具C x2
- ※⑦金具Cのみ袖キャビネットに同梱されています。

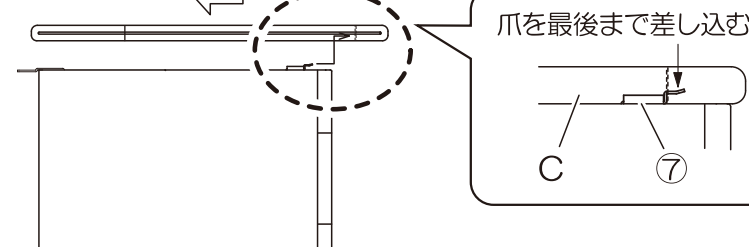


## VI.天板の取付

※天板を乗せる際は必ず2人で作業してください。

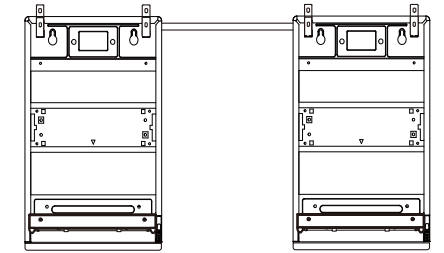
IIで組み立てた、幕板及び袖キャビネットをずれないように押さえる。

前から後側へスライドさせてください。

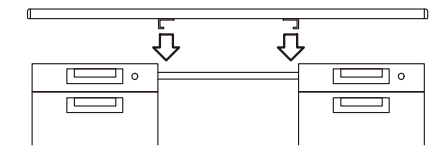


### △ 注意

1.天板取付前にすべての金具がまっすぐに取り付けられていることを確認してください。

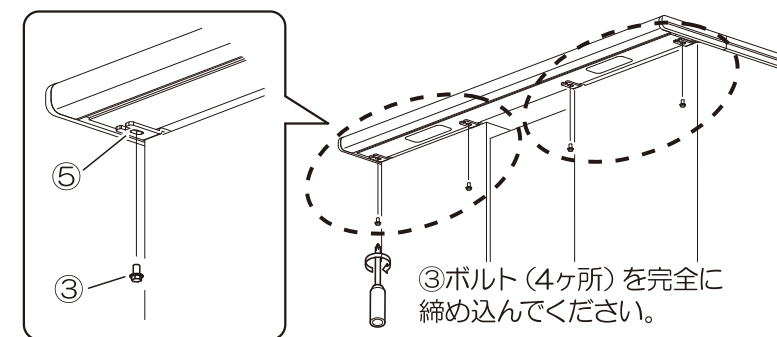


2.引出しレールが、各袖キャビネットの内側に収まるように天板を載せてください。

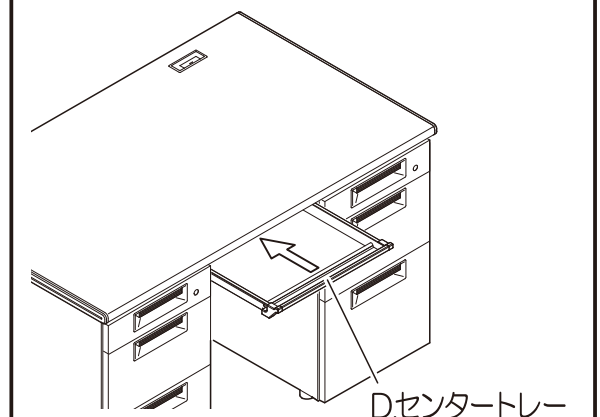


## VII.天板の固定

- ③M6六角ボルト x4



## VIII.トレーの取付

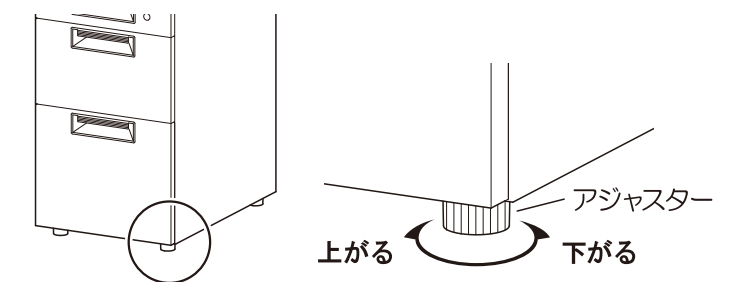


## IX.アジャスターの調整

机を所定の位置に設置してください。設置後、机のガタつきを確認してください。ガタつきがある場合は袖キャビネットのアジャスターで水平を保つよう調整してください。

### △ 注意

アジャスターは7mm以上伸ばさないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。





# SH2デスク両袖机 取扱説明書

この度は「SH2デスク両袖机」をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。お読みいただいた後も、大切に保管してください。

## 1. 安全のために必ずお守りください

**警告** この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。

**注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、「障害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

### 警告

- 廃棄する時は購入店にご相談下さい。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。
- 積み重ねて保管しないでください。倒れてけがをすることがあります。

### 注意

- お子様近くにいる環境では組み立てないでください。小さな部品を飲み込んだり、部品でけがをすることがあります。
- 添付の組立説明書にもとづいて、組立・設置をしてください。誤った組立・設置をすると、破損やけがをすることがあります。
- 火や熱器具のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
- 異常を発見した場合は直ちに購入店へお申し付けください。そのまま使用しますと壊れてけがをすることがあります。
- 乱暴な扱い方や用途以外で使わないでください。破損や故障、けがをすることがあります。
- 天板の固定は確実に行ってください。天板がはずれてけがをすることがあります。
- 移動する時は2人以上で持ち上げて行ってください。引きずると脚部が破損したり床面を傷つけることがあります。
- 机を移動させるときは、収納物を全て取り出し、引出しを外すかテープなどで固定してください。落下した引出しでけがをすることがあります。
- 天板の外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてきてけがをすることがあります。
- 天板の上に腰掛けたり乗ったりしないでください。転倒したり壊れてけがをすることがあります。
- 最大積載質量を超えて物を載せたり収納しないでください。机の破損や転倒、引出しの落下によりけがをすることがあります。

	最大積載質量(等分布質量)		最大積載質量(等分布質量)
天板	100 k g	上段引出し	10kg
		中段引出し	10kg
		下段引出し	20kg
センタートレイ	5 k g		

- 危険物(壊れ物、薬品、生き物等)を収納しないでください。人体や衣服等を傷つけることがあります。
- 貴重品は収納しないでください。錠を破壊されて盗まれることがあります。
- 本体や引出しの上に乗らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 引き出した引出しに手などで力を加えないでください。倒れてきてけがをすることがあります。
- 設置の際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調整してください。傾いた状態で設置すると、本体が倒れたり、のせているものが落下したりして、けがをするおそれがあります。
- アジャスター調節は対象物を支えて行ってください。倒れたり、手足をはさまれてけがをすることがあります。
- 床に傾斜や段差のある不安定な場所で使用しないでください。倒れてけがをすることがあります。
- この製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。故障や破損によりけがをすることがあります。
- 子供が遊具代わりにしないようにしてください。けがをすることがあります。
- 脱着可能な部品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤飲の可能性がります。
- 用途以外で使わないで下さい。けがをすることがあります。
- 本機を第三者に譲渡または貸与するときは、取扱方法を十分に説明してください。

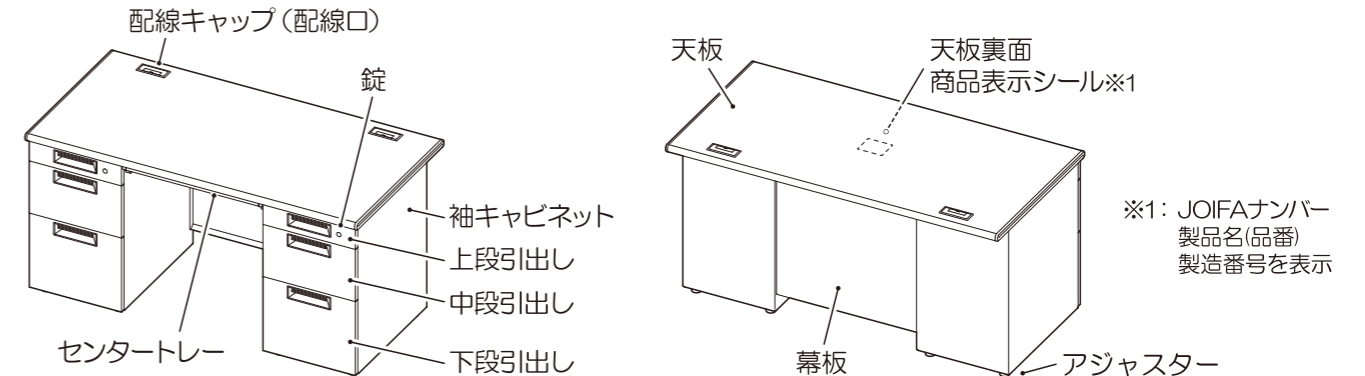
- 引出しなどの可動部のすきまに手・指を入れないでください。けがをすることがあります。
- 操作をする時には手を可動部から離してください。可動部に手をはさまれてけがをすることがあります。

- 使用中ボルトやねじのゆるみを見つけた場合は必ず増し締めを行なってください。そのまま使用しますと壊れてけがをすることがあります。
- 完全に組み上がっていない状態で使用しないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。

## 2. 健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項  
購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通気を十分に行うよう心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
2. 温度や湿度の変化による換気の励行  
室内が著しく高温多湿になる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

## 3. 各部の名称



### ■付属品一覧

仕切り板	ペントレー	錠
大1枚	1個	2個

※キャビネット下段引出しの中に入っています。  
※表中の数量が各袖キャビネットごとに添付されています。

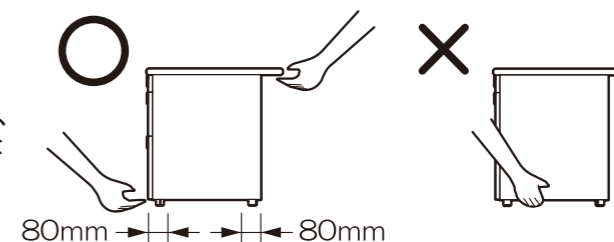
## 4. 主な材質

天板	メラミン樹脂化粧板(表面)、鋼板塗装仕上げ(芯材)、ABS樹脂(縁材・配線キャップ)
幕板	鋼板塗装仕上げ(本体)
センタートレイ	鋼板塗装仕上げ(本体・レール)、ABS樹脂(カバー)、POM樹脂(スライド機構)
袖キャビネット	鋼板塗装仕上げ(本体・引出し)、ABS樹脂(アジャスター・取っ手)、PP・POM樹脂(スライド機構)

## 5. ご使用上の注意

1. 直射日光・暖房機具などの高熱を避けてください。変色、変形することがあります。
2. 湿気の多いところには置かないでください。腐食、変形することがあります。
3. 熱い鍋やヤカンなどを直接天板上に置かないでください。天板面や縁材が変色・変形することがあります。
4. 天板面や縁材に固いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。天板面や縁材を破損することがあります。
5. 屋外や水のかかるところでは使用しないでください。サビや破損を引き起こす原因となります。
6. 本体を壁などの固いものにぶつけないようにしてください。本体や壁面などが破損、変形することがあります。
7. 水や飲料等をこぼした場合は、速やかに拭き取ってください。変色・変形することがあります。
8. 天板が白色の場合、光学マウスが正常に作動しない場合があります。正常に作動しない場合はマウスパッド(別売)をご使用ください。
9. 定期的に、ネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。
10. キャビネット最下段の大引出しを開閉の際、椅子の脚部に当てないように十分注意してください。引出しが破損・変形する恐れがあります。
11. 畳や絨毯などの柔らかな床材で使用するすると床面が変化して本体の水平が保てなくなり、本体にゆがみができることがあります。その場合は再度、本体が水平を保つようにアジャスターで調整してください。また床面が変化しやすい場合はアジャスターの下に硬く平らな板などを敷いてから、本体が水平を保つようにアジャスターで調整してください。
12. 机を移動する時は、天板(または本体前後の下部)を持ち上げて行ってください。

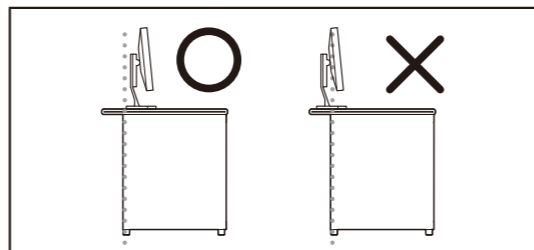
側面下部は鋼板切断面になっており、ケガの危険性があるので手をかけないでください。



## 5. ご使用上の注意 (つづき)

### ⚠ 注意

デスク背面側のアジャスターよりも背面方向の天板の上にパソコン等を置いたり、60cm以上の高さの設置物を天板の上に置かないでください。転倒の恐れがあります。天板の最大積載質量は100Kg（等分布質量）です。最大積載質量を超えて物を載せないでください。



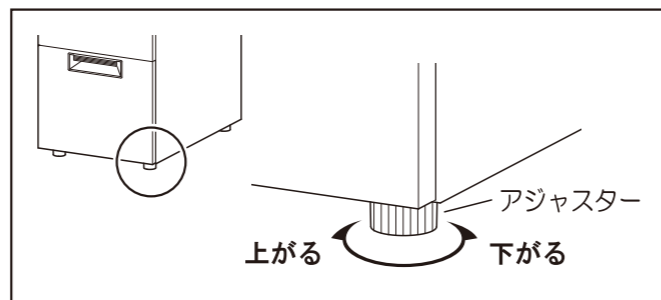
## 6. ご使用方法

### 1. アジャスターの調整

デスクの高さは本体下部のアジャスターにより調整できます。据え付けの際は、このアジャスターにより床面との水平を保つようお願いします。

### ⚠ 注意

アジャスターは7mm以上伸ばさないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。

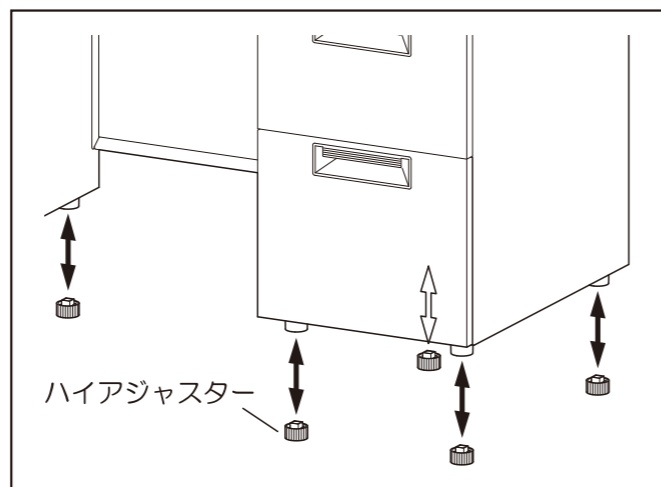


### 2. 机の高さ変更

本製品は付属部品の高アジャスターを脱着することで製品高さを「700mm」と「720mm」で使用することができます。高さ720mmで使用する場合は全てのアジャスターに高アジャスターを最後までしっかり押し込んで取り付けてください。

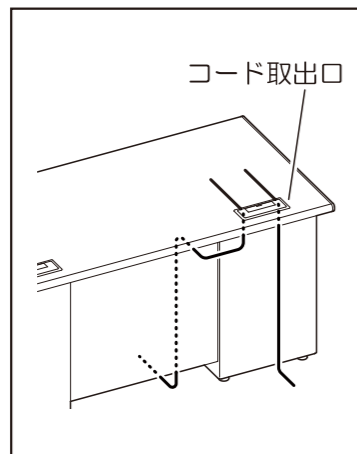
### ⚠ 注意

- 高アジャスターの脱着作業は必ず2人以上で行ってください。また、作業前に収納物を全て取り出し、引出しを外すかテープなどで固定してください。落下した引出しでけがをすることがあります。
- 高アジャスターは2段以上取り付けないでください。倒れてけがをすることがあります。



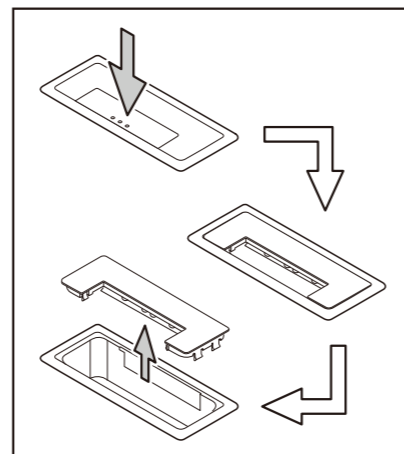
### 3. 配線の方法

天板上に設置した電話・OA機器等のコードは、天板のコード取出口を使って配線することができます。



### 4. 天板配線キャップ

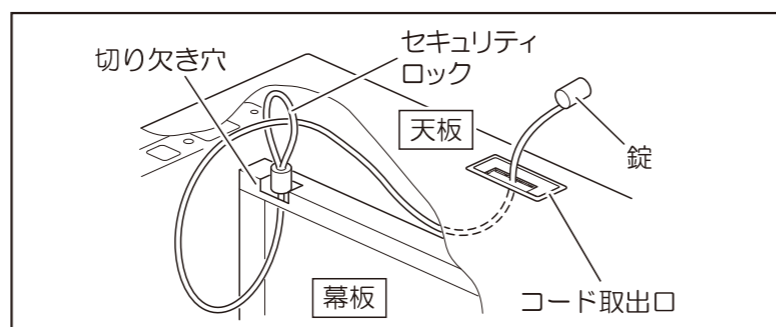
天板の配線口は、キャップ部を倒して配線口から配線してください。さらにコードを大量に配線する場合はキャップを取り外してください。また、キャップ部は前後どちらでも使用できますので用途に応じ使い分けてください。



### 5. セキュリティロック通線

幕板の上部切り欠き穴及び天板のコード取出口を利用する事によって市販のセキュリティロックなどを使用することができます。

※セキュリティロックの取付方法はご購入いただいた説明書に従って取り付けてください。



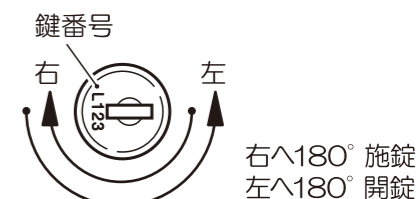
## 6. 鍵(キャビネット)

鍵は右へ180°回転しますと、引出し全てが施錠され(オールロック機構)左へ180°回転しますと開錠されます。

- スペアキーは機の外部に保管してください。万一鍵を2つとも紛失された場合は、シリンダーに刻印されている番号をご確認の上、お買い上げいただいた販売店または下記のお客様サービスセンターにご連絡ください。

### ⚠ 注意

引出しを開けたまま施錠しないでください。施錠位置にしたまま開いている引出しに鍵を入れて閉めると、その引出しも施錠され鍵や中の物が取り出せなくなります。



## 7. お手入れ方法

1. 汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞ったぬれぞうきんなどで拭いてください。
2. 汚れのひどい場合にはオフィスクリーナー、または薄めた中性洗剤溶液で拭いてから固く絞ったぬれぞうきんなどで拭いてください。  
ご注意: シンナー・アルコール等の使用は避けてください。変色・変形や塗装が剥がれる場合があります。

## 8. オフィス家具の標準使用期間について

一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) では、経年劣化による事故を防ぐため、標準の使用条件で安全上支障なく使用できる期間として『JOIFA標準使用期間』を設定し、注意喚起を行っています。対象製品に貼付のJOIFAナンバー表示に『JOIFA標準使用期間』と製造年を記載しています。  
※『JOIFA標準使用期間』は耐用年数、保証期間ではありません。

本該当品目 机 (可動部のあるもの) JOIFA標準使用期間 8年

## 9. 製品の保証について

お使いの製品が取扱説明書、本体記載の注意ラベル等による正常なご使用状態のもとで不具合が発生した場合、下記保証期間をご参照の上、購入店または下記記載のお客様サービスセンターへご連絡ください。

### 1. 保証項目・期間

保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

対象部位	不具合内容	保証期間
外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	スライド機構・扉の開閉の故障、キャスター部の故障・損傷	2年
構造体	強度・構造体に係る破損	3年

※保証項目は、日本国内においてのみ有効とさせていただきます。  
※この期間は、通常の状態で使用された場合を想定して定めたものですので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用方をとする所での保証期間ではありません。

- 保証期間経過後の修理については有償とさせていただきます。

### 2. 保証対象外

保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- ・ 火災、天災による故障または破損。
- ・ 改造や不当な修理または使用者の責任に帰すると認められる故障または損傷。

## 10. お見積り (商品・修理・パーツ) のご相談について

お見積りに関するご相談は、商品のご購入店、または最寄の弊社営業所にお問い合わせください。なお、下記お客様サービスセンターより直接のお見積り提示・販売はしておりません。

## 11. 製品の仕様に関するお問い合わせ先

製品の仕様に関するご質問は、各製品に貼付してあります商品表示シールの品番・製造番号をご確認の上、ご購入店または下記のお客様サービスセンターにお寄せください。

お客様サービスセンター / ☎ 0120-432-298

受付時間 月曜日～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00  
(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く)

### 品質表示

■ 外形寸法 幅 奥行 高さ  
SH2-147D-33 1400mm×700mm×700mm

■ 甲板の表面材 合成樹脂化粧繊維板(メラミン樹脂)  
■ 表面加工 アミノアルキド樹脂塗装・粉体塗装  
■ 取扱い上の注意

- ・ 直射日光又は暖房器具などの熱を避けてください。
- ・ 加熱したなべ、湯沸かしなどを直接置かないでください。

表示者 プラス株式会社  
☎ 0120-432-298

JOIFA 331

プラス株式会社

ホームページアドレス <http://www.plus.co.jp/>